



## 2022年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年8月12日

上場会社名 Appier Group株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4180 URL <https://www.appier.com/>  
 代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)游 直翰  
 問合せ先責任者 (役職名)Senior Vice President of Finance (氏名)橋 浩二 (TEL) 03(6435)6617  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト 向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年12月期第2四半期の連結業績 (2022年1月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		EBITDA※		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期 第2四半期	8,557	54.2	475	—	△92	—	△195	—	△233	—	△233	—	3,846	—
2021年12月期 第2四半期	5,550	37.7	△144	—	△783	—	△815	—	△858	—	△858	—	△382	—

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び無形資産償却費＋営業費用に含まれる税金費用＋上場関連費用

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2022年12月期第2四半期	円 銭 △2.30	円 銭 △2.30
2021年12月期第2四半期	円 銭 △8.95	円 銭 △8.95

- (注) 1. 2021年1月29日付で、当社の唯一の株主であったAppier Holdings, Inc.に対し普通株式90,761,489株の株式無償割当を行いました。これに伴い、2021年12月期の期首に当該株式無償割当が行われたと仮定して基本的1株当たり利益及び希薄化後1株当たり利益を算定しております。
2. 当第2四半期連結会計期間末に存在する普通株式1,496,163株相当のストック・オプションは、1株当たり四半期損失に対して逆希薄化効果を有するため、希薄化後1株当たり四半期損失の算定に含まれておりません。当該ストック・オプションは、将来において基本的1株当たり利益を潜在的に希薄化させる可能性があります。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
2022年12月期第2四半期	百万円 35,111	百万円 26,712	百万円 26,712	% 76.1
2021年12月期	百万円 31,206	百万円 22,836	百万円 22,836	% 73.2

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2021年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2022年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2022年12月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		EBITDA※		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株 当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	18,455	45.8	1,068	—	△84	—	△196	—	△287	—	△287	△2.83

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び無形資産償却費＋営業費用に含まれる税金費用＋上場関連費用

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年12月期2Q	101,334,580株	2021年12月期	101,164,657株
2022年12月期2Q	80株	2021年12月期	—株
2022年12月期2Q	101,216,835株	2021年12月期2Q	95,854,892株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 2021年1月29日付で、当社の唯一の株主であったAppier Holdings, Inc.に対し普通株式90,761,489株の株式無償割当を行いました。これに伴い、2021年12月期の期首に当該株式無償割当が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報等)	13
(重要な後発事象)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

「ソフトウェアをよりスマートに、AIでROIを向上させる」が当社グループのミッションです。

当第2四半期連結累計期間においては、営業体制の強化を行い、かつ、継続的にソリューションの改善に努めた結果、当社サービスへの需要が拡大することとなりました。2022年6月におけるARR（注1）は16,585百万円となり、2021年6月の10,834百万円からの成長率は53.1%となっています。また、当第2四半期連結累計期間の売上収益は8,557,210千円（前年同期比54.2%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上総利益は4,291,298千円（前年同期比58.4%増）となりました。これは、CrossXのアルゴリズムの正確性が増したことに伴いより効率的なマーケティングキャンペーンの実施が可能になったこと、かつ、売上総利益率の高いAIQUA、AiDeal及びAIXON等からの売上が増えたため、売上総利益率が改善したことによるものであります。また、将来的な事業拡大のために営業人員やエンジニアの件数等に対する先行投資を行ったことにより、EBITDA（注3）は474,845千円の黒字（前第2四半期連結累計期間は143,530千円の損失）、営業損失は91,976千円（前第2四半期連結累計期間は782,664千円の損失）、税引前四半期損失は195,380千円（前第2四半期連結累計期間は815,045千円の損失）、親会社の所有者に帰属する四半期損失は233,195千円（前第2四半期連結累計期間は858,351千円の損失）となりました。

- (注) 1. Annual Recurring Revenueの略。年間経常収益。利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては、関連する期間における1か月平均のリカーリング売上収益（注2）を12倍し、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては、関連する期間の最終月のリカーリング売上収益を12倍することで年換算して得られた金額です。2022年6月のARRは、利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては2022年1月から2022年6月のリカーリング売上収益の1か月平均を12倍し、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては2022年6月のリカーリング売上収益を12倍して算出しております。
2. リカーリング顧客(利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては、①当社グループのソリューションを4四半期以上連続で使用している顧客企業及び②直近1年以内の新規顧客企業で当社グループのソリューションを3か月以上連続で使用している顧客企業を、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては、当社グループと1年以上の契約を締結している顧客企業をいいます。)からの売上収益
3. EBITDA=営業利益+減価償却費及び無形資産償却費+営業費用に含まれる税金費用+上場関連費用

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び資本の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は35,111,349千円であり、前連結会計年度末に比べて3,905,776千円増加しております。流動資産は前連結会計年度末に比べて2,567,601千円増加しており、主な増加要因は純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の取得によるその他の金融資産の増加（前連結会計年度末比2,742,454千円増）、為替換算による定期預金の増加（同1,229,825千円増）であり、主な減少要因は純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の取得、定期預金の払戻、無形資産の取得等による現金及び現金同等物の減少（同1,572,571千円減）であります。非流動資産は前連結会計年度末に比べて1,338,175千円増加しており、主な増加要因は資産化の要件を満たす開発費用の資産計上によるのれん及び無形資産の増加（同1,340,168千円増）であります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は8,398,891千円であり、前連結会計年度末に比べて29,006千円増加しております。流動負債は前連結会計年度末に比べて151,927千円増加しており、主な増加要因は外貨借入の為替換算による借入金の増加（前連結会計年度末比152,982千円増）であり、主な減少要因は賞与の支払によるその他の債務の減少（同131,269千円減）であります。非流動負債は前連結会計年度末に比べて122,921千円減少しており、主な減少要因はリース負債の返済による減少（同126,984千円減）であります。

## (資本)

当第2四半期連結会計期間末の資本合計は26,712,458千円であり、前連結会計年度末に比べて3,876,770千円増加しております。主な増加要因は為替変動によるその他の資本の構成要素の増加（前連結会計年度末比4,079,521千円増）であり、主な減少要因は四半期損失の計上による利益剰余金の減少（同233,195千円減）であります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、4,988,335千円（前連結会計年度末比1,572,571千円減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は202,938千円となり、前第2四半期連結累計期間の支出1,023,288千円と比べ、収入が1,226,226千円増加しました。主な収入の増加要因は税引前四半期損失の縮小（前年同期比で損失が619,665千円縮小）、契約資産の減少72,197千円（前第2四半期連結累計期間は契約資産が190,539千円増加）、減価償却費及び無形資産償却費の増加（前年同期比256,133千円増）であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,998,545千円となり、前第2四半期連結累計期間の収入732,033千円と比べ、支出が2,730,578千円増加しました。主な支出の増加要因は定期預金の預入による支出の増加（前年同期比で支出が7,247,377千円増加）、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の取得による支出2,491,005千円（前第2四半期連結累計期間はゼロ）、無形資産の取得による支出の増加（前年同期比で支出が381,769千円増加）であり、主な支出の減少要因は定期預金の払戻による収入の増加（前年同期比で収入が7,416,240千円増加）であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は251,328千円となり、前第2四半期連結累計期間の収入14,595,469千円と比べ、支出が14,846,797千円増加しました。主な支出の増加要因は株式の発行による収入の減少（前年同期比で収入が15,041,164千円減少）であり、主な支出の減少要因は株式発行費用の支出の減少（前年同期比で支出が210,697千円減少）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、新規顧客の獲得および既存顧客の拡大が予想を上回ったことにより、売上収益及び各段階損益ともに2022年5月9日に公表した業績予想を上回って推移しております。このため、2022年度の通期連結業績予想を修正することに致しました。

詳細については、2022年8月12日に開示した「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	6,560,906	4,988,335
定期預金	14,939,084	16,168,909
営業債権	1,921,124	2,009,479
契約資産	889,153	944,476
その他の債権	69,733	37,913
その他の流動資産	103,964	159,999
その他の金融資産	—	2,742,454
流動資産合計	24,483,964	27,051,565
非流動資産		
有形固定資産	138,885	149,094
使用権資産	3,045,855	2,955,378
のれん及び無形資産	2,977,175	4,317,343
繰延税金資産	180,548	183,756
その他の金融資産	379,146	454,213
非流動資産合計	6,721,609	8,059,784
資産合計	31,205,573	35,111,349
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
借入金	2,096,881	2,249,863
契約負債	97,685	114,366
営業債務	1,477,760	1,561,958
その他の債務	1,489,481	1,358,212
未払法人所得税	18,270	17,282
リース負債	492,672	540,361
その他の流動負債	77,424	60,058
流動負債合計	5,750,173	5,902,100
非流動負債		
引当金	50,940	53,977
繰延税金負債	10,040	11,066
リース負債	2,558,732	2,431,748
非流動負債合計	2,619,712	2,496,791
負債合計	8,369,885	8,398,891
資本		
資本金	7,526,244	7,529,926
資本剰余金	23,644,664	23,671,484
自己株式	—	△58
利益剰余金	△9,494,299	△9,727,494
その他の資本の構成要素	1,159,079	5,238,600
親会社の所有者に帰属する持分	22,835,688	26,712,458
資本合計	22,835,688	26,712,458
負債及び資本合計	31,205,573	35,111,349

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
売上収益	5,549,867	8,557,210
売上原価	△2,841,092	△4,265,912
売上総利益	2,708,775	4,291,298
販売及びマーケティング費用	△2,002,197	△2,837,545
研究開発費	△824,872	△1,043,085
一般管理費	△673,075	△727,898
その他の収益	10,859	227,163
その他の費用	△2,154	△1,909
営業損失(△)	△782,664	△91,976
金融収益	18,829	41,151
金融費用	△51,210	△144,555
税引前四半期損失(△)	△815,045	△195,380
法人所得税費用	△43,306	△37,815
四半期損失(△)	△858,351	△233,195
四半期損失(△)の帰属		
親会社の所有者	△858,351	△233,195
基本的1株当たり四半期損失(△)(円)	△8.95	△2.30
希薄化後1株当たり四半期損失(△)(円)	△8.95	△2.30

## 第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上収益	2,800,586	4,359,750
売上原価	△1,402,492	△2,169,286
売上総利益	1,398,094	2,190,464
販売及びマーケティング費用	△981,622	△1,491,381
研究開発費	△402,584	△582,298
一般管理費	△268,074	△379,159
その他の収益	7,335	167,828
その他の費用	△182	△615
営業損失(△)	△247,033	△95,161
金融収益	8,212	24,955
金融費用	△27,803	△97,878
税引前四半期損失(△)	△266,624	△168,084
法人所得税費用	△10,613	△18,667
四半期損失(△)	△277,237	△186,751
四半期損失(△)の帰属 親会社の所有者	△277,237	△186,751
基本的1株当たり四半期損失(△)(円)	△2.76	△1.84
希薄化後1株当たり四半期損失(△)(円)	△2.76	△1.84

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
四半期損失(△)	△858,351	△233,195
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	—	31,916
純損益に振り替えられることのない項目合計	—	31,916
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	476,684	4,047,605
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	476,684	4,047,605
その他の包括利益合計	476,684	4,079,521
四半期包括利益	△381,667	3,846,326
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△381,667	3,846,326

## 第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期損失(△)	△277,237	△186,751
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	—	△9,310
純損益に振り替えられることのない項目合計	—	△9,310
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△49,298	2,776,265
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△49,298	2,776,265
その他の包括利益合計	△49,298	2,766,955
四半期包括利益	△326,535	2,580,204
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△326,535	2,580,204

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素			資本合計
					在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産	合計	
2021年1月1日残高	0	16,248,390	—	△8,315,781	△264,441	—	△264,441	7,668,168
四半期損失(△)	—	—	—	△858,351	—	—	—	△858,351
その他の包括利益	—	—	—	—	476,684	—	476,684	476,684
四半期包括利益	—	—	—	△858,351	476,684	—	476,684	△381,667
新株の発行	7,520,629	7,309,932	—	—	—	—	—	14,830,561
株式報酬取引	—	39,570	—	—	—	—	—	39,570
新株予約権の行使	38	38	—	—	—	—	—	76
所有者との取引額等 合計	7,520,667	7,349,540	—	—	—	—	—	14,870,207
2021年6月30日残高	7,520,667	23,597,930	—	△9,174,132	212,243	—	212,243	22,156,708

当第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素			資本合計
					在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産	合計	
2022年1月1日残高	7,526,244	23,644,664	—	△9,494,299	1,134,939	24,140	1,159,079	22,835,688
四半期損失(△)	—	—	—	△233,195	—	—	—	△233,195
その他の包括利益	—	—	—	—	4,047,605	31,916	4,079,521	4,079,521
四半期包括利益	—	—	—	△233,195	4,047,605	31,916	4,079,521	3,846,326
株式報酬取引	—	23,138	—	—	—	—	—	23,138
新株予約権の行使	3,682	3,682	—	—	—	—	—	7,364
自己株式の取得	—	—	△58	—	—	—	—	△58
所有者との取引額等 合計	3,682	26,820	△58	—	—	—	—	30,444
2022年6月30日残高	7,529,926	23,671,484	△58	△9,727,494	5,182,544	56,056	5,238,600	26,712,458

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期損失(△)	△815,045	△195,380
減価償却費及び無形資産償却費	307,698	563,831
受取利息	△18,829	△41,151
支払利息	14,888	30,195
予想信用損失(△は戻入)	1,603	43,726
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の 評価損益(△は益)	—	△9,431
条件付対価取崩益	—	△57,178
株式報酬費用	39,570	30,332
その他	—	△108
運転資本の増減		
営業債権	40,170	108,064
契約資産	△190,539	72,197
その他の債権	△3,208	55,081
その他の流動資産	△42,990	△53,895
契約負債	1,671	4,374
営業債務	△95,663	△134,414
その他の債務	△245,590	△160,608
関係会社その他の債務	△5	—
その他の流動負債	△98	△23,459
小計	△1,006,367	232,176
利息の受取額	30,342	23,127
利息の支払額	△14,679	△30,085
法人所得税の支払額	△32,584	△22,280
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,023,288	202,938
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,398	△29,193
無形資産の取得による支出	△631,982	△1,013,751
子会社の取得による支出	△22,946	△35,298
定期預金の払戻による収入	2,422,212	9,838,452
定期預金の預入による支出	△1,022,809	△8,270,186
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の 取得による支出	—	△2,491,005
その他	956	2,436
投資活動によるキャッシュ・フロー	732,033	△1,998,545
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△235,168	△251,440
株式の発行による収入	15,041,334	170
株式発行費用の支出	△210,697	—
自己株式の取得による支出	—	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,595,469	△251,328
現金及び現金同等物の為替変動による影響	76,620	474,364
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,380,834	△1,572,571
現金及び現金同等物の期首残高	1,634,707	6,560,906
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,015,541	4,988,335

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、AISaaS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。